

平成 29 年 7 月 3 日

報道機関各位

青森県営浅虫水族館

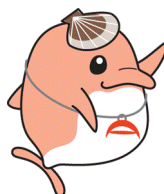
【浅虫水族館からのお知らせ】

浅虫水族館では、高級魚「ノドグロ」の展示を開始しました。今回展示しているものは、当館スタッフが乗船採集したもので、1983年開館以来の初展示となります。つきましては、貴社の紙面及び番組でご紹介のほど宜しくお願い致します。

☆高級魚「ノドグロ」あさむし水族館初展示

「ノドグロ」(標準和名アカムツ)は、北海道南部から九州までの太平洋、日本海や東シナ海の水深 100~200m の砂地に生息し、小魚やエビ、カニなどを食べているようです。本県の日本海でも底曳網や一本釣りなどで漁獲されますが、主に山陰から北陸にかけて多く水揚げされます。口の中が黒いことから「ノドグロ」とよぶ地方が多く、その白身の味の良さから一匹 1 万円の値が付くこともある高級魚で、テニスの錦織選手が、帰国したときに食べたいといった魚としても話題になりました。

今回、6月29日に鱒ヶ沢沖の水深 120m から釣り上げた全長 30 cmほどの「ノドグロ」2匹を、1階「冷たい海の魚」コーナーで展示しています。



問い合わせ先：浅虫水族館 広報担当
TEL 017-752-3377 FAX 017-752-3379